

(第 17 回奈良県会員の会例会) 議事録

記録日： 2014 年 10 月 25 日

記録者：中西 直己

団体名	一般社団法人奈良県古民家再生協会 会員の会
開催日時	2014 年 10 月 25 日 (土) 18:00~20:00
開催場所	大和郡山中央公民館 1 階 ミーティングルーム
出席者	中西直己 中西春代 林義朗 田中昌明 井門晃 山口晃司
議事	<p>1) 古民家解体新書 巻の壱 (予定を変更して)</p> <ul style="list-style-type: none">・古民家を残す意義 <p>テキストでわかりにくい部分を解説</p> <p>木材 1 m³あたりの炭素量 230 k g</p> <p>例 46 坪の古民家には 17 m³の木材</p> <p>炭素量から二酸化炭素量の算出</p> <p>ブナの木が 1 年間に吸収する炭素量に換算</p> <p>古民家を残すことで、二酸化炭素の削減に貢献することを具体的に説明できるように</p> <p>2) 平成 26 年 秋の地区会員大会 近畿地区の報告</p> <ul style="list-style-type: none">・京都府与謝郡与謝野町字加悦の「ちりめん街道」についての説明・旧尾藤家住宅について・地域防災について田中理事長の説明 <p>広島での土砂災害における地形的特性</p> <p>他府県での同じような事例</p> <p>近畿地区の地盤特性</p> <p>御嶽山の災害状況</p> <p>どの災害においても住民の予防意識が低い</p> <p>3) 伝統工法の家にお住まいの方から再生協会に耐震補強についての問い合わせ有。</p> <p>構造計算の設計事務所関係の会員に回答を依頼します。</p> <p>4) 10 月度の例会報告事項</p> <p>秋の地区大会 議題にて説明</p> <p>古民家の売買物件の募集 不動産関係の方に呼びかけ</p> <p>古民家鑑定士の更新講習 伝統再築士の資格試験</p>

報告及び決定事項	<p>平成 26 年 11 月 22 日</p> <p>奈良県古民家再生協会にて</p> <p>古民家鑑定士 講習・試験を実施</p> <p>更新講習の時期の方にお知らせします。</p>
次月開催日時	<p>2014 年 11 月 22 日 (土) 18 : 00～20:00</p>
次月開催場所	<p>大和郡山市中央公民館 (三の丸会館)</p>
次月議事内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 古民家解体新書 巻の四つづき 2. 来年度のイベントの検討 <p>大和民俗公園を利用の場合、年内に予定</p>